

June 2001



国際宇宙ステーションとスペースシャトル : 宇宙ステーション・ミールは 3 月 23 日地球に落下して消滅しました。現在最も明るく見える衛星は建設中の国際宇宙ステーション (ISS) です (イリジウム衛星の方が明るくなるが、10 秒程度しか見えない)。4 月 20 日に打ち上げられたスペースシャトル・エンデバー (STS-100) がドッキングして日本上空を通過しました (中央に線状に写っている)。太陽との位置角が良いと -2 等くらいまで明るくなります (写真は 4 月 22 日撮影)



4 月 30 日現在の「星の登録者」は 5,401 人です。

今年の冬は雪が多かったにもかかわらず、解けるのも意外と早く 4 月中旬にはほとんどなくなっていました。桜の開花は平年並みの 5 月中旬でした。

綺羅星・星座図鑑

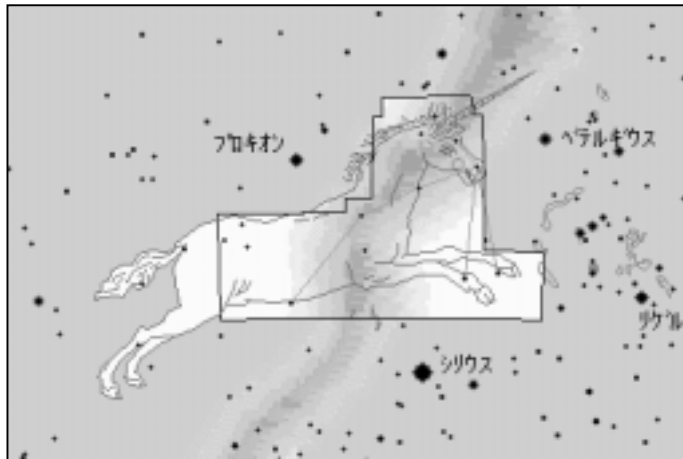
いっかくじゅう座 (Monoceros)

冬の大きな三角の中にはあまり目立つ星がありませんが、ここに一角獣座があります。

一角獣は馬のような体で、額に一本の角がある架空の動物です。

この星座はドイツの数学者バルチウスが1624年に作ったものですが、古いペルシャの天球儀にもその姿が描かれていることから、古くからあった星座をバルチウスが復活させたというのが本当のところでしょう。

一角獣座は明るい星がないため結びにくいですが、個々の天体は有名なものが多く、オリオン座ベテルギウスの東10°にある「ばら星雲」は、まるで真っ赤なばらが開いたような姿が見事です。この近くに「クリスマスツリー星雲」や「ハッブルの変光星雲」、「ワシ星雲」などがあります。



かみのけ座 (Coma Berenices)

しし座の東、おとめ座との北にコチャゴチャと星の集まりがあります。どれをどう結びと星座になるのか



全くわかりにくいですが、これらの星をひとまとめにして髪座といいます。髪座はギリシャ神話に含まれる歴史のある星座ですが、一時期星座からはずされてしまったのですが、1602年にティコ・ブラーエが再び星座に加えたものです。

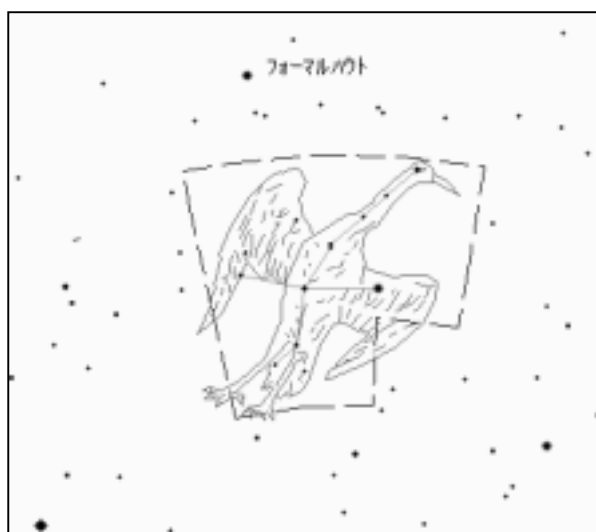
この星座はエジプト王エウエルゲテスの大変美しい后ベレニケの髪で、琥珀色のその髪の美しさは国の内外にも知られるほどでした。

ある年エウエルゲテスはアッシリア軍との戦いに出かけることになりました。ベレニケは夫の無事を祈って美と愛の女神アフロデーテに「もし夫が勝利して無

事帰ってきたら、この大切な髪を捧げます」と約束しました。やがてエジプト軍が勝利したと知らせがあり、ベレニケは約束通り美しい髪を切り祭壇に捧げました。やがて凱旋から帰った王はベレニケの姿を見てひどく失望しました。ところが翌朝になって祭壇から髪が消えてしまったのです。これは王に仕える宮廷天文博士コノンが天に上げて星座にしたのでした。

髪座の星の群はMel111という星団で40個の星から成っていますが、距離が260光年と近いので大きく広がっています。ここには「かみのけ座銀河団」という、2億光年彼方の銀河の集団があり、小型の望遠鏡で見える最も遠い天体です。我々の銀河系は「おとめ座銀河団」の一員ですが、「かみのけ座銀河団」はその隣にある集団なのです。

つる座 (Grus)



みずがめ座の南にみなみのうお座があり、さらにその南に位置する星座で、1603年ドイツの天文学者バイアーが制定した新しい星座の一つで、ギリシャ神話はありません。

イスパニアの船乗りたちは、ここにフラミンゴの姿を想像していたようで、この星座をフラミンゴ座と呼んでいました。

その後、古代エジプトでは天高く舞う鶴の姿を、天体観測のシンボルとしていたため、バイエルがここに鶴座を加えたのではないかとされています。

つるの胴と翼にある二つの2等星は割と目立ちますが、南に低いいため北海道では地平線の上にでません。

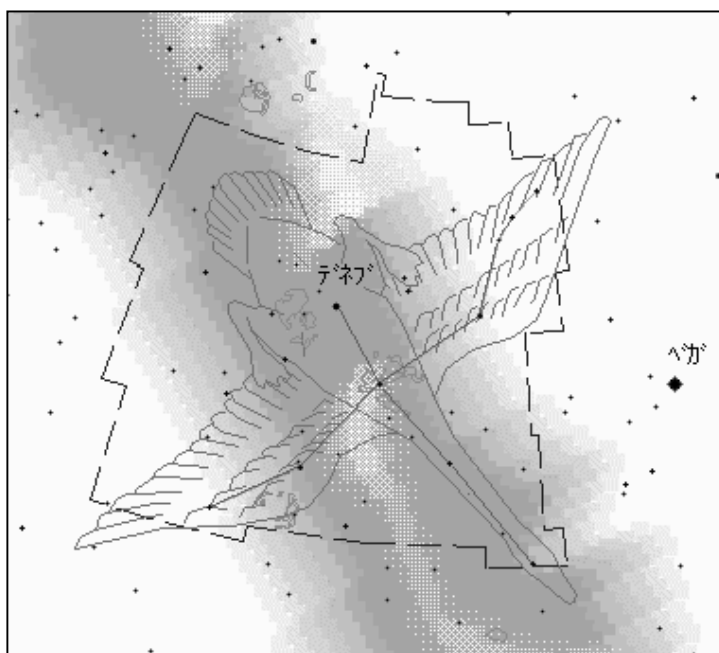
東京あたりでは地平線から8°くらいの高さまで上がります。

はくちょう座 (Cygnus)

はくちょう座は夏の代表的な星座の一つですから、知らない人は少ないでしょう。これもギリシャ神話に含まれる古い星座の一つです。

白鳥座は大きな十字型をしています。この形から多くの国では鳥の姿を想像していたようです。バビロニアやアッシリアでは「ヨブの鳥」、エジプトでは「めんどり」、アラビアでは「飛び行く鷲」と見ていたようです。

この白鳥は大神ゼウスがスパルタ王ティンダレウスの後レダを見そめ、彼女に会いに行ったときに化けていた姿だとされています。その後レダは二つの卵を生み、その一つから双子座になっているカトルとポルクス、もう一つの卵からトロイ戦争の原因となった美女ヘレンが生まれたと言われています。



この白鳥は天の川の中にあって南に向かって飛ぶ姿になっていて、尾の部分に1等星デネブ（めんどりの尾）があります。この星はこ座のベガ、わし座のアルタイルとともに「夏の大三角」を作っています。明るさは1.3等で1等星としては暗い方ですが、距離が1500光年もあるため、実際の明るさは太陽の5000倍にもなります。顔のところにある3等星アルビレオはオレンジと青の星からなる二重星で、小型の望遠鏡でも二つの星が寄り添っている姿が見えます。

デネブの東側に「北アメリカ星雲」が、東側の羽に「網状星雲」があります。写真ではおなじみですが、淡いので望遠鏡ではほとんど見えません。

綺羅星列伝

皆様からお寄せいただいた星物語の一部をご紹介します。お寄せいただいた物語はしょさんべつ天文台にあります。いつでも閲覧できますのでお立ち寄りの際はご一読ください。

星の名前 : SATSUKI

旅の記念と自分へのご褒美として、北の地での感動を永遠に刻み続けて、まだ見ぬ運命の人と巡り合えるように願いを込めて・・・。

私は 1999 年 6 月 29 日から 10 月 6 日の 100 日間、自転車ひとり旅で北海道を回りました。人生の挫折を感じ、自信を取り戻すための自分探しの旅だったのです。今しか出来ない事、それが今回の旅だったのです。いろいろな人に会い、助けられて、病気一つせず、元気に旅をする事が出来ました。本当にありがとうございました。

初めてのキャンプはさすがに心細かったけれど、次第に度胸がついていきました。キャンプを通じて日の出、鳥のさえずりで目が覚めて、自然の中で生きている事を実感しました。また、創意工夫の必要性（例えばテントの中に洗濯物を干せる様に紐を取り付ける等）や、物を大切にすること（買い物袋は特に必要）、そして上手な収納法（使用頻度を考えてきちんと収納する）等、生活する上での知恵がついてきたと思います。

夕方、峠越えの時、霧、雨、「熊出没」の看板が目に入り怖くて泣きたい位でした。その時見た斜里町のひまわり畑は筆舌しがたい位美しく、雨露でキラキラ輝き心にひまわりが咲いた様でした。まるで天使が舞い降りたように見えました。また、知床峠から見る近くて遠い島「国後島」は歴史的背景を想うと、とても感慨深く感じられました。広い大地、緩やかな丘陵地帯、美しい花畑、澄みきった湖、沈みゆく夕日をそれぞれの地で幾度も目にすることが出来ました。サイドバックを盗

難に遭い、途中で断念しようと思ったあの時、ふみとどまって続行できたのは、この美しい景色を思い出したからなのではないでしょうか。あのまま帰らずに本当に良かったと思っています。フェリーから利尻島、礼文島を望んだ夕暮れ時、辺り一面絵の具を散りばめた様な美しさはしっかりと目に焼きついています。初山別のみさき公園からの天売島、焼尻島の灯、水平線に沈む月は感動もひとしおでした。

このような旅の感動を胸に刻むと共に自分の星を持つ事は、私の永年の夢だったのです。

私の星「SATSUKI」はペガサス座にあります。ペガサス座は翼を持ち空を駆ける天馬ペガサスの姿です。おこがましい限りですが、このペガサスが、旅の途中で立ち寄った「私」に思えたのです。またペガサス座に祈れば理想の人を運んでくれるという説もあるのです。ペガサスの神、そして「SATSUKI」に願いを込めていけば、いつの日かは・・・と信じています。

登録日 1999.9.9 は苦勞を乗り越えてククククククククと笑って日々を過ごせますようにという意味が込められています。この星を見る度、あの時の感動がよみがえり、更に新しい感動を求めていきたい。いつまでも美しい日本、地球、宇宙でありますように。

今、私の顔はしみだらけですが、このしみの一つ一つが勲章だと思っています。今、自分に自信が持て自分を好きになれます。星に負けないよう

に、一生輝きつづけていきたいです。いつまでも
チャレンジ精神を持ち続けていられるのですか
ら。

そして、いつの日か家族で再び初山別村へ行き、
新しい家族の名前を刻む日が訪れますように。

星の名前 : **ATTI**

この星は、私が 14 才の誕生日の日、朝に届い
た物です。

最初は、何かと思ったが中をあけてみると友達
からのプレゼント。しかも星。自分の星がプレゼ
ントなんて、とっても HAPPY です。

この星は、私の名前のあと友達の子のかっちを
合わせ、ATTI にしました。とても思いでの残るプ
レゼントです。絶対忘れません。

私は、小さい時、キャンプに初山別に行きまし
た。その時もてんぼう台で夜星を大きな望えんき
ようで見ました。その時、とても初山別っていい

所って思いました。「また行きたいなー」と思
っていたらプレゼント。とってもプレゼントをも
らった私もうれしかったのですが、家族みんなす
ごいねー、とおどろきがすごかったです。

本当にプレゼントをしてくれた友達に「本当に
どうもありがとう」といいたいです。一生の思い
出の星になりました。

みんなありがとう。

星の名前 : **JUNA**

うちの長女が今 4 才になりました。

3 才のクリスマスの日でした。私の父が肺ガン
と宣告されて 8 ヶ月でなくなりました。なにがな
んだか心の中が整理がされないまま一日一日が
過ぎてしまいました。父親にとって初めての孫だ

ったので言葉ではいいあらわせないほど珠菜^{じゅな}を
可愛がってくれました。父の体が自由にならな
くなってきた 11 月頃、ものすごく体が辛いのに毎
日のように珠菜に会いに来てくれて、公園とか散

歩に連れて行ってくれました。そんな父が 1 人
でも寂しくないように、星に珠菜と名を付けました。
いつもみんな一緒だよお父さんと言いたくて。

最後父が息を引き取るとき、私たち家族は間に
合いませんでした。

今でも珠菜がいます。

「じーじ目をあけて珠菜の所へ来て公園に
遊びに行こうね」

星の名前 : **Star of IZIMI**

泉が生まれたばかりの頃、北海道の初山別村から星のお便りがきたよと主人。まさか、娘の星の名前が届くなんて、信じられませんでした。

星の名前は、Star of IZIMI

世界にひとつしかない泉の星という意味で、おとうさんがつけてくれました。泉も、今年の春から小学生になります。

泉ちゃんへ・・・

人間生きていると、さまざまな出来事にぶつかることがあります。でも、ふと空を見上げると心が落ちつくことがあります。この先、つらいことや悲しいことに会ったら、この無限に広がる夜空に自分だけの星があり、この逆境を乗り越えれば、大きくなれるんだと思ってがんばってほしいです。そうすると、ひとまわりもふたまわりも人間的に大きくなれるよ。

また、楽しいこと、うれしいことがあったら、星に向かって語りかけてごらん。いつでも、お星さまは、泉のことを見守っていてくださるよ。

泉も、今年の春から小学生、お友達と仲良く遊んで、勉強して、人には優しく感謝の気持ちをもって、心にうるおいのある人間になってほしいです。

将来、泉が大きくなって、家族で初山別村に訪れることがあったら、おかあさんのこのメッセージ読んでもらいたいなあ。少しでも、自分の糧になればと思っています。おとうさん、おかあさんは、いつまでも泉のことを思っているよ。

母より

星の名前 : **Daiki**

1997年11月22日（土）、3連休の初日の朝。この日は「山一証券 自主廃業」の大ニュースとともに夜が明けました。そのニュースで日本はもとより世界中の人々が困惑している頃、東京の真ん中で一人の男の子が生まれました。

ひときわ大きな声で泣くこの男の子は、たちまち病棟で有名になりました。また大勢の人がこの男の子の誕生を祝福してくれました。お父さんとお母さんは、この男の子がもたらしてくれたかけがえのない幸福にとっても感謝しています。

男の子が生まれる数時間前に、ペガサスが翼を

広げた秋の夜空の下、おなかの大きなお母さんをクルマで病院まで猛スピードで連れていった時のことを今でも覚えています。真夜中でクルマも人もほとんど見かけない街中を、ドキドキしながら運転しました。病院に着いてから寒いロビーでじっと待つ間は不安でいっぱいでした。無事に男の子が生まれたのは5時間近く後の、午前9時51分のことでした。初めは実感がわかなかったけど、家に帰って一人でベッドに入ったとき、興奮して眠れませんでした。お母さんはもっと興奮していて、産んだ直後からはしゃいで、張り切っていま

した。

生まれてきた男の子の名前は大樹（だいき）。
名前のようにすくすくと、そして生まれてくる

前の晩に天空を駆け巡ったペガサスのようにの
びのびと成長していく姿を、これから先永遠に、
この星『Daiki』が見守ってくれることでしょう。

こちら情報室

○天文情報

6月21日アフリカで皆既日食

アフリカ南部で見られる日食で、皆既時間は5分前後と長いです。時間と資金に余裕のある方は是非行ってみて下さい。日本からは全く見えません。

6月22日火星が最接近

地球のすぐ外側を回っている火星が、2年2ヶ月ぶりに地球に接近します。見かけの大きさは木星の半分ほどになり、小型の望遠鏡でも模様が見えるでしょう。しばらくの間接近してもあまり大きくなかったり、空気が不安定で見づらかったので、この接近はよく見えるでしょう。

7月5日部分月食

月の半分ほど欠ける部分月食が全国で見られますが、時間帯が真夜中なので全経過を見るには、木曜日から金曜日という平日なのでちょっと辛いかも。

8月16日木星食と10月8日土星食

月による木星食と土星食が見られます。木星食は全国で、土星食は北日本で見え、惑星が月に隠れるようすは肉眼でも見えますが、望遠鏡を使えば惑星の形も見えるのでおもしろいでしょう。

流星群

ペルセウス座流星群は8月13日を中心に1週間くらいは多く見られますが、今年は月明かりがじゃまをするので、やや少な目ですがそれでもピーク時は1時間に40個程度は見えるでしょう。しし座流星群は11月18日の未明ですが、予想では日本を含む東アジアで大出現の可能性があり、数は5000～15000個ということなので期待しましょう。

○第10回しょさんべつ星まつり

今年も夏休み恒例の星まつりが開催されます。内容はまだ決まっていないので概要です。キャンプのついでに見に来るもよし、星見を目的に来るもよし、My Starを見に来るもよし、お気軽においで下さい。

日時： 2001年8月4日（土）18：00～5日（日）09：00

場所： しょさんべつ天文台

内容： 一晩中天文台開放、天文教室、工作など

○しょさんべつ岬まつり

初山別村最大のイベント「岬まつり」が行われます。詳細についてはまだ未定ですが、決まりましたらホームページでお知らせします。皆様お気軽にご参加下さい。

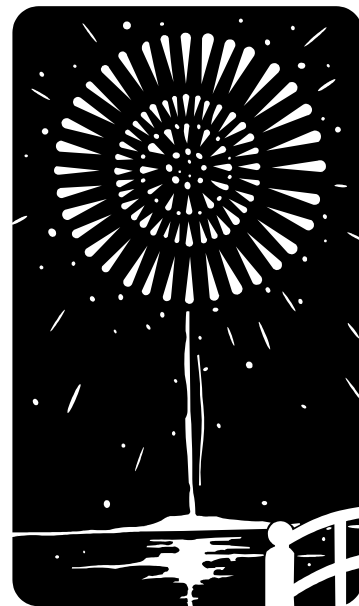
日時： 前夜祭 8月4日（土）18：00～21：00

本祭 5日（日）10：00～15：00

場所： みさき台公園イベント広場

内容： 前夜祭 各種ゲーム、抽選会、花火大会

本祭 じゃんけん大会、たこリレー、抽選会、歌謡コンサート、
もちまき



○産業商工祭

いわゆる収穫祭です。初山別の取れたて新鮮な野菜や果物、鮮魚はいかがですか。内容は未定ですが、決まりましたらホームページにてお知らせします。

日時： 10月初旬（予定）10：00～15：00

場所： ターミナル広場（初山別/バスターミナル横）

内容： 抽選会、即売会、ジャンケン大会、重量あてゲーム、玉入れゲーム、歌謡ショー、もちまき
※内容は昨年行われたものです。

「My Stars 通信」の天文図は **StellaNavigator5(ASCII/AstroArtsts)**を使用しています。

[連絡事項]

住所 氏名が変更になりましたらご一報ください。星物語はいつでも募集しています。郵便、E-mail どちらでも受け付けますので、お気軽にどうぞ。

[編集後記]

21 世紀を無事に迎えられたかと思います。多くの方は足かけ 2 世紀も生きたことになりましたね（3 世紀にまたがる人もいるでしょう）。鉄腕アトムが実現すると言われる時代で、身の回りではあらゆるものに電子化が進んでいます。デジタル全盛の時代ですが、アナログも大切にしたいものです。

3 月 23 日、ロシアの宇宙ステーション・ミールが南太平洋に落下しました。巨大衛星の落下と言うことで世界中の人々が注目し、どこに落ちるのか、都会に落ちたらどれほどの被害があるのかと、ヒヤヒヤした人もいたことでしょう。でも、人工衛星は毎年数十個単位で確実に増え続けています。いつまた落ちてくるかわかりません。でもほとんどの場合、上空で燃え尽きてしまいますので、地上まで落ちることは稀です。

編集・発行 初山別村教育委員会社会教育係 〒078-4421 北海道苫前郡初山別村字初山別 155-1

初山別村ホームページ URL=<http://hokkai.or.jp/shosanbe/>

E-Mail shosanbe@hokkai.or.jp